

令和5年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和6年3月31日時点)

施設名	港区立介護予防総合センター						
指定管理者	セントラルスポーツ株式会社						
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	—	利用料金制の採用	—	使用許可権限の付与	—
施設所管課	保健福祉支援部高齢者支援課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託（シルバー人材センター等）	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	7	7	0	65	13	52	3	75
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
正規・非正規職員の退職者数		2	2	2	1			

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利用者数（人）	29,276	42,932	53,722	61,212		
個人登録者数（人）	1,594	1,675	1,738	1,939		
団体登録者数（団体）	26	31	35	35		

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
経費実績	収入	203,462,287	203,326,502	208,288,492	209,798,259	0	
	指定管理料（清算後）	203,462,287	203,326,502	208,288,492	209,798,259		
	利用料金収入	0	0	0	0		
	その他収入	0	0	0	0		
	支出	202,930,946	201,699,008	206,035,125	209,265,097	0	
	職員人件費	121,542,615	121,151,497	122,755,359	125,246,664		
	光熱水費	0	0	0	0		
	修繕費	66,905	71,390	912,285	825,000		
	事業運営費	48,631,626	47,349,293	49,196,315	50,504,733		
	施設管理経費	239,800	676,828	721,166	238,700		
	その他経費	32,450,000	32,450,000	32,450,000	32,450,000		
	差引収支額	531,341	1,627,494	2,253,367	533,162	0	
年度協定書で定める指定管理料	204,297,444	207,160,668	212,543,353	214,100,795			

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	- / -	- / -	×1 - / -
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	3 / 5	3 / 5	×1 3 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5 25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2 10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2 10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	3 / 5	1 / 5	×1 1 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
区による評価合計点					89 / 95

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
- 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
- 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
- ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、当該項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	<p>令和5年度は、「つながる」をテーマとし、ICTを活用して介護予防に関する情報を区民、利用者、介護予防リーダー・サポーター、各関係機関、民生委員、町内会、老人会等に発信し連携することで、人とのつながりや組織等とのつながりを効果的に活用しながら介護予防を推進できました。ICTを活用した介護予防事業としては、令和4年度から新たに取り組んできた「オンラインレッスン」「オンライン専門職相談」「ICT関連事業におけるボランティアの育成」等の更なる充実を図りました。</p> <p>また、新たな開発プログラムとして区の施策「保健事業と介護予防の一体的実施」の開始に伴い、「栄養・生活習慣改善教室」を開発し、高齢者にバランスの良い食事と運動を習慣付け、健康的な生活を送れるようサポートしました。</p> <p>令和5年度の施設利用者総数は、初の6万人を超えとなり、61,212人でした。フリーマシンの利用者数、イベント参加者数等も昨年に引き続き過去最高を更新しました。</p> <p>介護予防個別支援システムの効果・分析においては、PDCAサイクルに沿った年間を通じた取組として、介護予防事業評価方法を基に得た事業の分析結果を推進ミーティング等で各関係機関にフィードバックし、区民へは、港区の介護予防事業とその効果、事業実施施設や高齢者相談センターの紹介を掲載したちらしを50,000部作成し、新聞折り込み40,000部、ポスティング9,000部を実施しました。</p>
区（施設所管課）による評価	<p>事業運営における「個人情報保護・情報セキュリティ」について、指定管理者の自己評価と異なる評価としました。これは、情報政策課による令和5年度情報セキュリティ監査において、緊急時における連絡先情報の最新化など計4点の改善を促され、改善計画書の作成及び実施を求められたためです。同監査による指摘後は、適切に改善されていることを確認済みであるものの、区は更なる取組の推進が必要と判断し評価を1点としました。今後も区の情報セキュリティ対策の向上に資するよう指導してまいります。</p> <p>介護予防事業の新たなプログラムを開発することや、従来の教室事業の拡充に取り組むとともに、施設の利用者数等も増加させ、施設の維持管理及び事業運営とともに利用者目線での取組が実行されていました。介護予防の中核拠点として、引き続き高齢者の健やかな生活を支援できるよう、令和6年度も指定管理者と所管課が連携し、区民が安全・安心に利用できるよう、効率的かつ効果的な施設運営に取り組んでまいります。</p>

6 評価

令和5年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
- A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
- B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
- C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）